

未来に残そう青い海！！

～日南市立大堂津小学校児童との漂着ゴミ分類調査～

宮崎海上保安部は、海洋環境保全推進月間に合わせて、平成30年6月14日（木）に日南市大堂津海水浴場において、日南市立大堂津小学校3、4年生児童と漂着ゴミ分類調査を実施しました。この調査は、平成14年から校外学習に併せ毎年実施しているもので、今年で17回目となります。平成27年には、同小学校に対し、長年環境美化に尽力したとして第十管区海上保安本部長表彰を授与しています。

この海水浴場は、比較的小さな海水浴場ですが、約1時間で45ℓゴミ袋10袋のゴミが集まり、当部職員と児童でゴミを分類しました。

調査終了後、児童に海洋環境保全啓発パンフレットを配布して、実際に落ちていたゴミによる影響等について説明し、環境保全の啓発を行いました。

ちなみに、今回のゴミはプラスチック、食品トレイ（発砲スチロール）、紙袋の順で多く、例年とほぼ同じ量でした。

当部では、地元の子供達との関係を大切にして、環境保全意識の醸成を図ることといたします。



漂着ゴミの分類をしている様子



未来に残そう青い海ー！